

# 学校・家庭・地域が育て合うための学校だより

6月 

とびら島

市小中学校  
令和3年6月

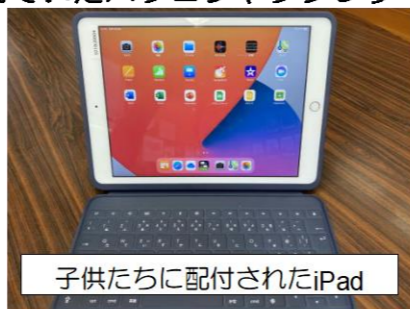
## 子供たちに一人一台パソコンを！

校長 谷山 弘毅

文部科学省は、大きな単位「ギガ」を連想させる「GIGAスクール」と名付けた構想を、令和元年度12月に打ち出しました。

「GIGA」は「Global and Innovation Gateway for All」を略したもので、直訳すれば「グローバルで革新的な入り口を全ての子供たちに」ということとなります。文部科学省の説明では、これまで「あったらいいな」と思われていたパソコンやタブレットを「なくてはならない」令和時代の当たり前として配備し、「新しい学び」を生み出そうとする構想です。つまり、パソコンやタブレットを子供たちの新しい「文房具」として活用させ、「新しい学び」に生かそうというわけです。

「全国の子供たちに1台ずつパソコンを配付する？そんなことができるわけない・・・。」初めは私も半信半疑でしたが、いよいよ今年度、本校でも、iPad（アップル社製タブレット）が児童生徒1人に1台ずつ配付されました。今回配付されたiPadを子どもたちは本校を卒業するまで使うこととなります。ですから、責任をもって大切に使う必要があります。



子供たちに配付されたiPad



### タブレットを使ってどんな学習を？



#### ① 情報活用能力の育成

現在、すでに情報化社会といわれています。たくさんの情報から必要な情報を自分で取捨選択して正しく活用する力が子どもたちには必要です。子どもたちは、タブレットを使って、必要な情報を集めたり、分からないことを調べたりする学習をしていきます。

#### ② 思考力・判断力・表現力の育成

タブレットを使って自分の考えをまとめて発表します。その中で、たくさんの友達の考えに触れ、自分の考えを再構築するなどして、子どもたちの思考力・判断力・表現力を育成します。また、自分の学びを高校卒業まで振り返ることができます。

タブレットの活用の本来の目的は「新しい学び」を生み出すことです。これから実際に使いながらどんな学びができるかを試行錯誤していくこととなります。今、本校でも具体的に使い始めています。まずはカメラ機能やインターネットの活用を図りながら、「新しい学び」につなげていきたいと思えます。時代は大きく変わろうとしています！「令和の文房具」に期待大です。

### 市校では！



タブレットと電子黒板で調べたことを発表します。



タブレットで計算問題にチャレンジします。



タブレットのカメラ機能を使って描きたい絵の構図を決めます。

## 市（住用）のよいところい~ぱい♪

4日（金）は「夏のふるさと学舎」として、児童生徒が自分たちの住む住用町（市も含め）のすばらしさを体験する活動を行いました。あいにくの雨模様のため少し日程を変更しましたが、午前中は山間のマングローブ林に入り、常田 守さんのガイドのもと植物や生き物の観察を行いました。その後奄美アイランドで魚や鳥たちにエサをあげました。昼には市に戻り金久田海岸で昼食をとった後、中村隼人さんの協力のもと、トビラ島に渡ることができました。全員ずぶ濡れになりながらも、貝を採ったり、シーグラスを探したりと、短い時間でしたがトビラ島探索を楽しみました。自分たちの住む地域の良さと、その自然を守るこの大切さに気づいた大切な時間になったことでしょう。

また、子どもたちの様子を見守り、急な天候の変化にも対応してくださった保護者・地域の皆さま、そして平日にも関わらずご協力いただいた中村隼人さん、本当にありがとうございました。



### 児童生徒の活動の様子



中村富子さんらの協力の下、芋の苗を植えました。10月には収穫予定です。食育の大切な取り組みです！



芋の苗植え

小雨の中プール開きを行いました。校内水泳大会や遠泳大会に向けがんばります！



プール開き

## 日曜参観ありがとうございました！



### 【7月・8月の主な行事】

#### 〔7月〕

- 1日(木):学級 PTA 学校保健委員会
- 4日(日):第2回 PTA 美化作業（遠泳現地練習）
- 10日(土):土曜授業 三味線 校内水泳大会
- 13日(火):第1回活性化委員会（留学期会）
- 18日(日):PTA 主催遠泳大会
- 20日(火):終業式
- 21日~:夏季休業

#### 〔8月〕

- 2日(月):出校日①
- 20日(金):出校日②
- 29日(日):PTA 集落合同美化作業

